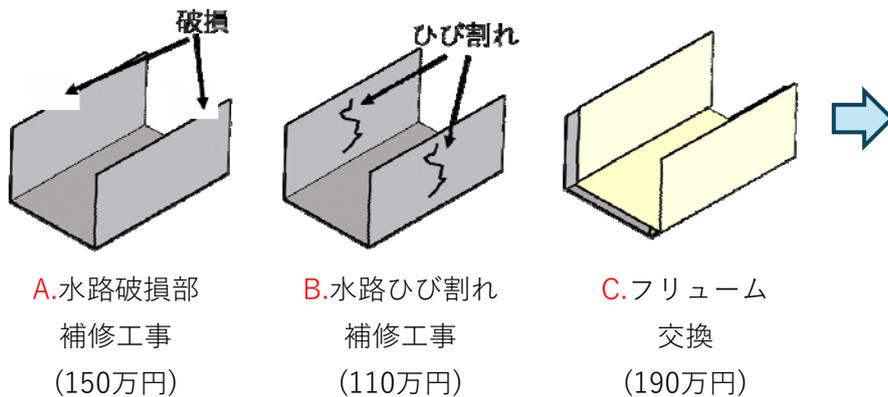


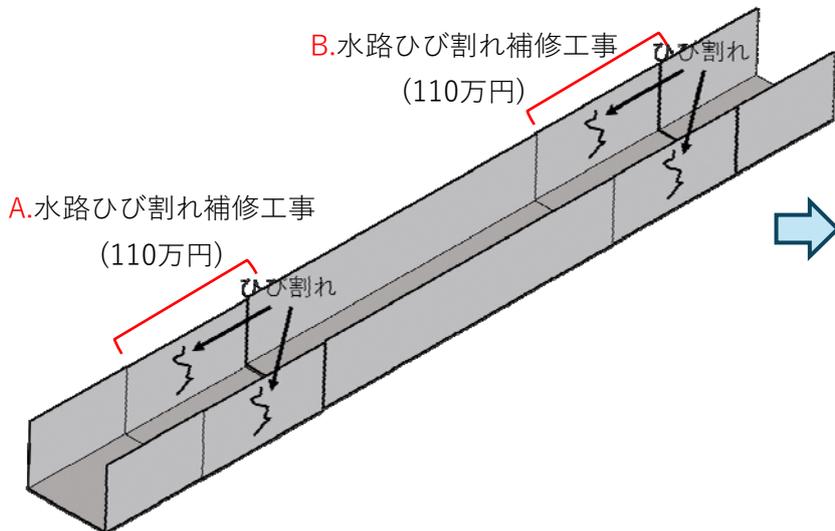
① 長寿命化に係る工事1件の考え方

パターン① 異なる路線別に補修工事を一括で発注(450万円)



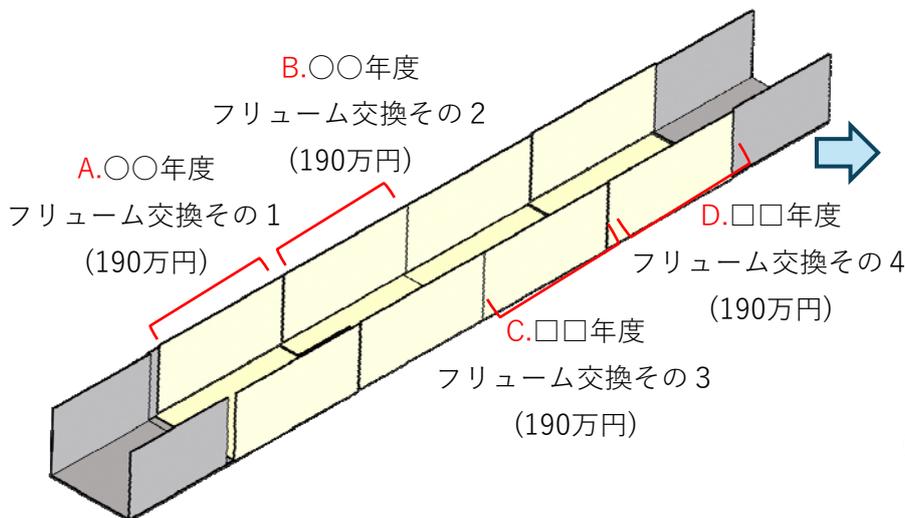
【工事1件の考え方】
A,B,Cそれぞれ工事1件としてカウントする。

パターン② 同一路線で連続していない箇所の補修工事を一括で発注(220万円)



【工事1件の考え方】
工事箇所の間隔が離れていれば、別工事とする。よってA,Bそれぞれ工事1件としてカウントする。

パターン③ 同一路線で水路の補修工事を年度ごとに分割して発注(760万円)



【工事1件の考え方】
連続しているA,B,C,Dは、4つまとめて工事1件 $(A+B+C+D)$ としてカウントする。

※ 原則、200万円以上の工事は、他事業による実施を検討。

※イメージ図は、水路の補修工事の場合。あくまでイメージであり、必ずこれによるものではありません。